

## 第6回中央執行委員会

10日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻

2016.12.10 in 国際交流センター

委員長	坂本 ○	副委員長	松田 ○	原田 ○	中畑 ×	上村 ○	三上 ○	書記長	西崎 ○
			内田 ○	高木 ○	山本 ○	瀨▽	宮川 ○	書記次長	長尾▽
岡山支部	藤島 ○	遠藤 ○	金澤 ×	田口 ×	川合 ○	和泉 ○	武澤 ×	平賀 ×	長山 ×
倉敷支部	難波 ○	尾島 ×	田中▽	後藤 ×	備北支部	竹内 △	長谷川 ○		
備前支部	大橋 ×	神崎 ○	幡基 ×		美作支部	草川 ×	藤澤 ○	藤木 △	
井笠支部	大谷 △	山岡 ×	佃 △		アルバイト	坂本 ○	神崎 -		

○= 19 △= 4 ▽= 3 ×= 12 ?= 0 AM 23 PM 24 /39

### 【当日スケジュール】

09:30	報告・協議事項	15:30	終了
12:30	昼食	15:45	部会執行委員会
13:30	協議事項	17:30	忘年会 (だんだんばたけ)

## I 情勢

- ・ 国民的議論も国会議論でさえも深まらないままに TPP 批准関連法成立。
- ・ 国会会期延長、カジノ法案衆院特委強行採決。相次ぐ強行採決、安倍政権の暴走加速。

## II 報告事項

### 1. この間の活動

11/12第5回中央執行委員会	27 労連青年部三役会議
14 11月度DC協議会	28 CS ネット定期労使協議会
15 県パ臨連	30 11月度店舗会議/DC 懇談会/秋闘二次交渉
16 美作支部執行委員会	12/1 CX 労組対策打合せ
17 (スト配置)/11 月度中央労働安全衛生委員会/県 労常幹	3 第3回新人研修(正規)/県パ臨連総会/県労おか やま定期大会
18 アルバイト部会準備会/流通サ分会秋闘交渉	3-4 労連組織拡大交流会
19 第2回分会代表者会議/たべてん便会議	5 部会新人研修⑦⑧
19-20 労連ディーセントワークシンポジウム	6 11月度経営協議会/県学習協理事会
20 岡山支部レクリエーション	7 (スト配置)
21 11 月度店舗協議会/アルバイト部会職場懇談会 (久米)/市民本位市政つくる会総会	7-8 第109回労連中央委員会
22 県みんなの会幹事会	8 12 月度中央労働安全衛生委員会
25 11 月度宅配協議会/坂本光司講演会	8-9 第493回労連中執
26-27 第61回働く女性の中央集会	10 第6回中央執行委員会

### ア) 上部 外部団体

#### ● 生協労連

- 11.9 中央行動 3名参加 スローガン「安倍政権 NO! 実質賃金の底上げ、雇用ルールの破壊阻止」
- ：全国から 1700 名が集結。出版労連の方の発言が印象に残った。低賃金、劣悪な労働条件の実態。ほか、TPP 発動による危険性を学んだ。
- ：厚生労働省に要請行動をした。
- ：省庁訪問について、なかなか前進しない課題も多いが継続した訪問活動が省庁のなかにいる良心的な人達を励ますことにもつながる。大きな役割

を果たしていると考える。

：低賃金の外国人労働者について、採用するな、というのではなくて外国人労働者の労働者の権利をまもれ、ということ。

#### 12.3-4 組織拡大交流センター 笹山弁護士講演

：労働組合に期待する役割を法律の専門家の視点から語られた。小さな成果でも必ず勝つことにこだわることが大切と言われた事が印象に残った。

：流通から2名参加。流通の組織拡大を強化する狙い。離職が相次ぐ委託の現場、危機感を発信。

12.7-8 中央委員会 秋闘交流と春闘議論。

12.8-9 中央執行委員会 全国的統一闘争の具体化論議

- 中四国地連

: 問い合わせセンターについて、長船でも脱退事例が起きている。人が足りているのかが心配。自分も電話したときに全くつながらなかった。せめて自動応答アナウンスで「しばらくおまちください」という対応はできないものか。

: 仰る通り。自動アナウンスにもコストがかかり限られた回線しか応答対応機能がないとのこと。

: 問い合わせセンターで働く仲間からも声を上げているがなかなか動かない。

イ) 労理協議会、組織内会議

- 経営協議会

年間日程、ステージ 3.0 による混乱など。

: イエローカードの運用。本人で書くものだと思い実際書いていた。改めて運用を教えてほしい。

: 部門長、分会長が記入する欄はあるが本人が記入するものではない。

: そもそもルーチンで 36 協定違反となる事例が多いことについて問題意識を持っている。

- 店舗会議:

- DC 懇談会:

ウ) その他

11.25 坂本光司講演会@香川県高松

: 西崎、尾島、竹内の三名で参加。宮城で震災に見舞われた会社の事例が印象的。ほか、四国で一番大切にしたい会社大賞を受賞した人材派遣会社の報告を聞いた。残業ほぼゼロ、有休取得 90% 以上を達成している企業。

## 2. 各支部・支部の報告

- 各支部

パート部会: 2.18 ホロコースト記念館&動物園レクを計画。

アルバイト部会: 11.22 県北交流会@久米センター13 名で開催。残業が多い。姑がなくなった時も休めなかったなどの事例、ステージ 3.0 で夜 TEL バイトが早く帰られる事例が出された。

- 各支部より

岡山支部: 11.20 みかん狩り 50 名参加

倉敷支部: 片岡さんが県労くらしき議長再任

備北支部: 1.16 旗開き@総社東の予定

- 労連各専門委員会

11.19 ディーセントワーク委員会シンポ 都留文科大教授 後藤道夫さん、エキタス栗原さん講演

: 全国統一最賃を掲げ、年収 270 万円で暮らせる社会を展望し、各種政策提言をする内容。

: 栗原さんから閉塞した社会状況を若者の視点から語られた。

- 全労連・岡山県労会議

12.3 パ臨総会 山本、宮川両副委員長がそれぞれ新会長、幹事になった。

- その他、外部団体

- 中央労働安全衛生委員会

畜産で労災。包丁のマニュアルの徹底を図ることを確認。

: 新人教育が充分なのか。

: 基本的に現場任せ、本人の努力任せが実態。時間もないという点はある。

: 欠員などで忙しい中発生しているのではないかと、という視点で指摘したのか。

: 次回中央労安で指摘したい。

: 働く人をなにより大切にすること、その次に取引先などの関係者、その次に顧客という順番で大切にすることが重要という経営論に基づいた講演内容。一方おかやまコープは顧客=組合員をなにより大切にするという経営方針。それを転換させることを提言したのが以前に行った政策提言プロジェクト。その経営論を確認する場になった。

備前支部: 沈没中

美作支部: 11.26 ボウリングレク 26 名参加

井笠支部: 12.16 支部執行委員会予定

- CS 関係:

- 関連一般:

流通分会: 11 月に赤磐、藤田で加入一名ずつ。

- ミドルエイジ

10.15 定年退職者激励会 16 名参加

11.19 第二回幹事会 6/9 名参加 秋闘要求、春闘要求を論議。レクや学習企画を論議。

## 協議事項

### 1. 秋闘総括と春闘に向けて

#### ○ 秋闘を終えての感想、教訓など（グループ討議、意見交換）

- ・ グループ論議

#### ○ 生活実感アンケート集約について

- ・

#### ○ 春闘方針素案について

：安倍政権はひどいことばかりにもかかわらず、一方で支持率は高い。このとこをどう考えればよいか…。

：先ほどのグループ論議を踏まえると、秋闘職場集会で問いかけを軸にした論議がよかったとのことだった。①春闘方針自体も問いかける資料作りにはどうか。②秋闘がどうだったのか振り返りをした上で提起する形がいいのではないかと。③そうはいつでも安倍政権に対してどう対峙するのかの視点も必要。この三点を押さえたものを作りたい。

：とは言ってもこの状態では不十分。ある程度ここで方向性をあきらかにしたものを書記局で一任するということならよいが、方向性をなしに一任とはいかない。

：「大幅な賃上げ」はOK。

：秋闘の要求の柱は一時金、寸志・欠員・国民的課題の三つのみとしてはどうか。この観点から言うと、ベア・夏の一時金・欠員・長時間労働が柱ではないかと。

：地域と一緒にたたかう、とか選挙をどうするか、という視点が必要。

：対経営では先ほどのものが柱で、そこについてストライキを掲げたたたかう。国民的課題では戦争法、立憲主義・働き方改革の二つが柱。これらを闘うために全国的な統一闘争と選挙をどうするかという課題になるのではないかと。これらを明らかにする形で要求論議と方針論議ということではどうか。

：年間日程の問題についてすすめると一時金・ベアの問題にも関わってくる。それを春闘方針にどう考えるのか。

：確かに関わることはあるが、まだどう闘うかを確立できていない中なのでまずは切り離して考えるべきではないかと。

：2017年の方針と16年の方針の違いがしゃべくりカフェの有無だがその意図は？

：今年度大会方針でいったん中止することにしているため。

：秋闘の回答で残業について具体的でなかった。これ以上働きたくないというパートには残業をさせない、という考え方に理事会がシフトする必要があるのではないかと。要求に盛り込めないかと考えている。

：理事会に対してその考え方を改めろ、という要求ということ？

：どういう要求にするかが難しい。ほとんどの問題はマネージャーが配慮できていれば解決するものではある。センターによっては出来ているところもある。どういう要求がいいのか。働き方を分けなさい、という要求がいいのか。

：まずは契約時間を守らせるということが大切。しかし実際にそれでは進んでいないなかでどう要求すれば前に進むのか。

：定時に働いている人がどういう働き方になっている？

：配慮しているから。

：では配慮してください。という要求になるということか。

：しかし配慮したところその分フォローする人の仕事が増えるという問題がある。いまいる人達の枠の中で解決しようとするから問題が出て来る。どこかで人時を増やすということを求める必要がある。しかしいまは人時どころか欠員が埋まっていないという問題。いますぐ答えは出ないがまずは秋闘で持ち越した課題としてそういったことがあるということか。

：「働き方改革」について具体的な動きを学習する必要があるのではないかと。配偶者控除が巷で報道されているが間違った情報がある。そこをただす必要がある。

：こーぷゆにおん等で広報するなどがよいかもかもしれない。

- : 寸志は支給実績になっていない。これは訂正したほうが良い。寸志を制度化というのもおかしい。
- : 確かにそう。それよりはアルバイトの昇給制度をしてはどうかという事もある。
- : しかしアルバイトは臨時的雇用、という労働組合のスタンスとの整合性がとれない。
- : 確かに。まずはベア、一時金、寸志という柱で行くしかない。
- : 理論的に整理が必要。あとは団交で理事会が言っていた「おかやまコープの賃金が全国的に高い」ということの根拠をただしたほうがよいのでは？
- : 文章を羅列するのではなく、職場に論議を呼び掛ける形にしたい。対理事会でスト、社会的運動では統一闘争を軸に組み立てたい。この方向性ですすめる前提で書記局一任とさせてほしい。

確認された。

#### ○ 第3回分会代表者会議について

- ・ マイケルムーア監督「世界侵略のすすめ」を見ようと思う。
- ・ スケジュール案

10:30	開会～上映	14:50	休憩
12:30	昼休憩	15:00	分散討議
13:20	情勢報告～生実アンケート結果	16:00	全体まとめ
14:20	方針提起、要求論議の呼びかけ	16:30	終了～17:30 旗開き

確認された。

## 2. 労使課題

### ① 2016 年年末年始労働条件について

- : 津山で出ている「31日特配は15時帰着」というルールは実際にある？
- : ないが目安ではある。
- : 津高の意見は一部早出だが全員早出にしてほしいということ？
- : そういう事だと思う。
- : 津高個別の問題ということか。
- : 年末一日目は物量や品数が読みにくいので早出する事例はある。総社センターはセンター長決裁で倉庫全員早出という事はある。様子をつかめるため2日目は通常出勤。
- : しかし今年は年末は通常配達で10時出発のはず。個別に津高に聞く。

### ② 2017 年度年間日程について

- ・ 16 年度年年始について
- : まず今年度の新年の休み取得の実態については経協で聞いた。
- : 支援担当についてはそもそも休みについて全然聞いていないため申請もしていない。
- : 「1月4日は出勤を基本とする」と書いてありが自分は水曜日は指定休のはずだが出勤するように言われたがそういうもの？
- : 全員出勤が基本ではないと思う。
- : イレギュラー日程だから通常と同じではないとは思う。しかし休めばよいのではないか。
- : 1月4日について聞かれていない。
- : 徹底されていないようだ、ということ指摘するようにする。
- ・ 2017 年度年間日程について
- : 簡単に言うと協約をタテに断ることは出来なくはない。しかし断るとベアや一時金の問題が大変にはなる。もちろんたかひいによって覆すことは出来るかもしれないが、覆せられなければ一時金が削られるという事も想定しなければいけない。みなさんはどう考えるか？

- : 二点ある。四日に出勤すること、三日間圧縮配送が可能かという問題。
- : 年末三日間配送は出来ないというのが理事会の見解なんだろうが、今後もその見解を崩さないのか。今後年末三日間配送をせざるを得ないカレンダーも出てくるはず。今の時点ではこれでいいが次年度以降はどうなるかが分からない。理事会には底を踏まえて提案してほしい。
- : いま議論することではなく、改めて提案があった時に議論すればいいことではないか。
- : 委託の人達は三日間配送はすごいきついと思う。年末であれ年始であれ。
- : 委託を中心に個配担当はエリアがバラバラになっているため圧縮配送が困難。
- : 労使関係でいうと、これを断ると他の交渉の要求が通らなくなると考える。
- : 一週間配達する分と費やす人件費とを差し引きしても利益が出る？
- : 利益は出るのだろう。
- : やる場合も委託のフォローを考える必要がある。
- : 以前、年末三日間配送をした時はどれくらい遅くなっていたかな？
- : 8時くらいか。
- : 断る場合は相当腹をくくらないといけない。かなり勇気のいることではある。
- : でも今回合意すると今後に影響するだろう。
- : あっさり通ると、抵抗して通すのとは違う。条件闘争も考えるべきか。委託におかやまコープが応援するのは法的には難しい。人を出すのではなく、コースを一週間だけ取るということも考えないといけない。
- : 簡単には結論が出ないため職場にも投げかけてよく議論するということまでか。

### ③ 定時職員紹介制度について

- : 本来は自分の職場に知人を誘えるような「良い職場づくり」が必要。それができるのであればこの制度があってもいいと考える。とは言っても「良い職場づくり」はいつにできるのかという展望があるわけではない。であればこの制度だけ通す事を断らなくてもよいのではないか。
- : お金が絡むことではあるので悪影響もありそう。
- : では保留して職場に聞いても良い。
- : 制度が始まるまで採用を待つという事もあるかも。
- : では合意方向で保留ということではないか。

確認された。

### ④ 新型白カゴ車導入提案

- ・ 積込みレイアウト、マニュアルは更新。来週より陵南と倉敷東部へ展開。

### ⑤ 店舗パート再雇用提案

- ・ 12/23 で打診（もともと四役会議の日程）

: 春闘論議のための四役会議も必要。書記局判断で交渉日程は来年になるかも。

### ⑥ 店舗駐車場基準問題（別紙）

- ・ 林田の意見に対して具体的手だてはない。但し、引き続き少しでも改善できないかを前向きに検討すると表明。

: 店舗協議会で議論してほしい。

## 3. 諸闘争、その他

### ① こーぷゆにおん

### ② 一斉積立引き出し申請について

確認された。

: 以前に議論していた一斉積立の運用の変更検討についてはどうなっている？

: ろうきんに問い合わせをした。いずれにせよ組織決定が必要なことなので改めて論議を提起したい。

**Ⅲ 次回日程** 第7回中執 1月11日(水) 19:00～ 於:オルガ